

事業番号	09 04 44	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水産試験場種苗開発費				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S56 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	長野県の水産業を持続的に発展させるために、本県の特産魚である信州サーモンやシナノユキマスなどの優良な養殖用種苗のほか、冷水病等病気がないアユ種苗を安定的に供給する。						
現状 (予算編成時)	○平成16年に種苗供給を開始した信州サーモンは順調に生産量が拡大している(H25食用魚出荷量:315トン) ○平成26年からイワナ三倍体の種苗供給を開始している。						
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 バイテク種苗は散逸防止など厳格な施設での生産が必要で、民間に業務を移行できない。その他種苗についても技術的に県の施設での生産が必要である。					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)						
	水産資源の増大及び養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、民間で技術的に生産が困難な魚種(品種)の種苗供給を安定的に行うことにより水産業振興に資する。 ・養殖業者からの種苗供給要望(卵140万粒、稚魚209.5万尾)に対する充足率 100%						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
		ニジマス種苗供給	直接	・ニジマスバイテク種苗の供給 全雌・三倍体卵	2,903	2,845	2,909
	在来マス・信州サーモン種苗供給	直接	・信州サーモン種苗等の供給 信州サーモン稚魚 イワナ普通卵、イワナ三倍体稚魚	4,618	4,526	6,816	
	アユ種苗供給	直接	・アユ種苗の供給 稚魚、大型稚魚	10,334	10,129	10,370	
	シナノユキマス・フナ等種苗供給	直接	・シナノユキマス種苗の供給 ふ化仔魚、稚魚 ・コイ科魚類種苗の供給 ウグイ稚魚	3,324	3,258	3,352	
	合計			21,179	20,758	23,447	

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	23,071	21,041	21,179	23,447
	補正予算				
	合計(A)	23,071	21,041	21,179	23,447
	一般財源		277		
	県債				
	国庫支出金				
	その他	23,071	20,764	21,179	23,447
	決算額(B)	22,665	20,852	20,758	
概算人員数(人)	7.20	7.20	7.20	7.20	
概算人員費(C)	59,458	59,458	59,587	59,587	
概算事業費(B(A)+C)	82,123	80,310	80,345	83,034	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	目標	成果	達成状況	H28目標
種苗供給充足率	-	100%	100%	達成	100%

目標に対する成果の状況	養殖業者の要望する信州サーモン等の優良種苗を供給した結果、養殖業者における水産物の安定生産につながった。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	今後も県の水産業を持続的に発展させるため、養殖業者や河川湖沼漁業協同組合の要望に応えながら、信州サーモンや信州大王イワナ、シナノユキマスなどの優良養殖用種苗及び病気の内アユ種苗の安定供給を図る。